

ネパール「寺子屋」の現状紹介

海星学院高の 市川教諭報告



室蘭・海星学院高校（塚俊光校長、237人）の寺子屋派遣報告会が13日、同校で行われた。昨年12月27日から1月6日までネパールを訪問した同校の市川栄

作教諭が、日本などからの援助で建設された教育施設（寺子屋）の様子を1、2年生163人に伝えていた
写真。

同校は書き損じや未使用のはがきを集めて換金し、発展途上国の教育支援に充てる世界寺子屋運動（公益社団法人日本ユネスコ協会連盟主催）に参加している。ネパールの寺子屋の様子を視察するため、同校からは市川教諭が派遣された。市川教諭は現地の職員か

読み書きを教える活動はほんの一部。情報教育や森林保全、女性が社会進出するためのプログラムなども行われている」とさまざまな分野に役立っていることを強調し、引き続きはがきを集める重要性を訴えていた。
(池田勇人)